jz00260430001 組立説明書

タイプ: jz00260430001001~004 **CAGUUU**

LINE

Instagram

完成図：



・3段階の高さメモリー機能
・昇降範囲 72～118cm

使用電圧	昇降速度	作動音	耐荷重
100V～240V	20㎜/秒	55dB未満	70kg

注意：記載されている最大耐荷重を超えて使用しないでください。重大なけがや製品の破損・故障の原因となります。

金具一覧：

A

ネジ
M6 × 8mm × 6

B

ネジ
M8 × 12mm × 4

C

ネジ
M5 × 15mm × 16

D

ネジ
M6 × 35mm × 8

E

六角レンチ
S=2mm × 1

F

六角レンチ
S=5mm × 1

G

ケーブルクリップ × 2

H

ネジ
M4 × 12mm × 2

I

ヘッドホンハンガー × 2


M6 × 8mm × 1


M8 × 12mm × 1


M5 × 15mm × 2


M6 × 35mm × 1


M4 × 12mm × 1

部品一覧：

① 
脚部(右) × 1

② 
脚部(左) × 1

③ 
脚ベース × 2

④ 
連結シャフト × 1

⑤ 
コントロールパネル × 1

⑥ 
電源アダプター × 1

⑦ 
サイドプレート × 2

⑧ 
クロスバー × 1

⑨ 
天板 × 1

⑩ 
コンセントカバー × 1

⑪ 
埋め込み式コンセント × 1

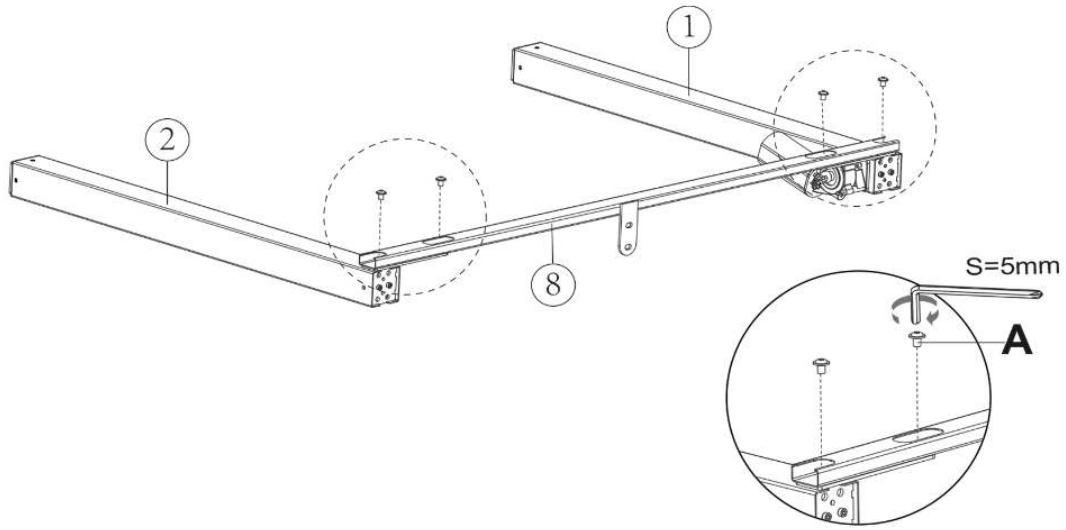
本製品の**【組立説明動画】**は、
下記のQRコードよりご覧いただけます
手順を映像でご確認いただくことで
よりスムーズかつ安全にご使用いただけます
ぜひご活用ください

組立手順

手順1

A M6 × 8mm × 4

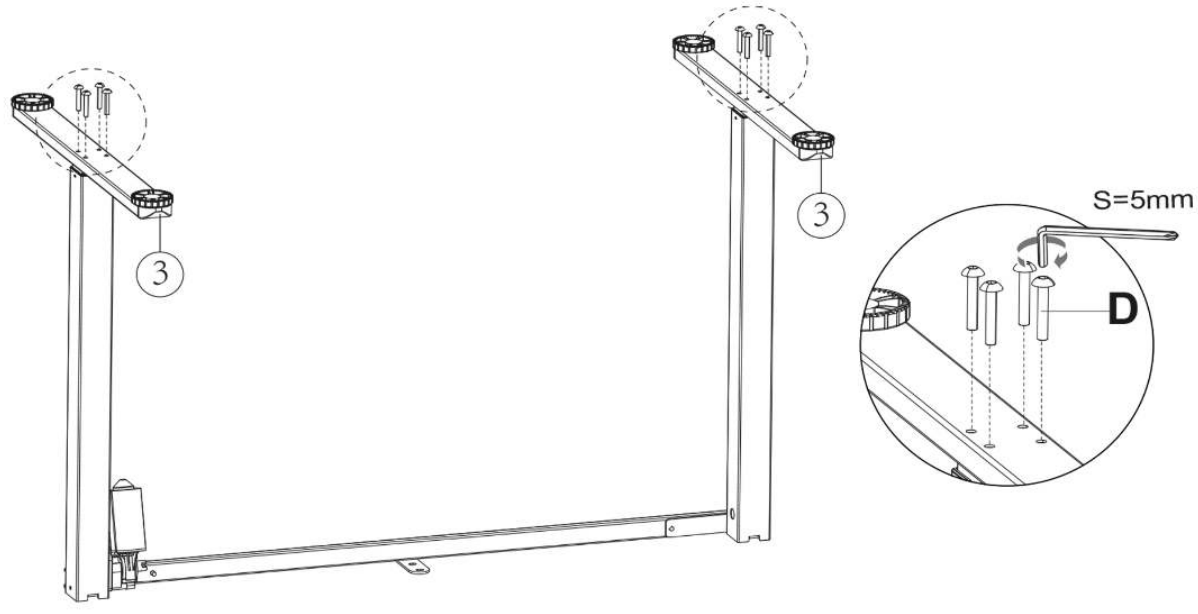
F S=5mm



手順2

D M6 × 35mm × 8

F S=5mm



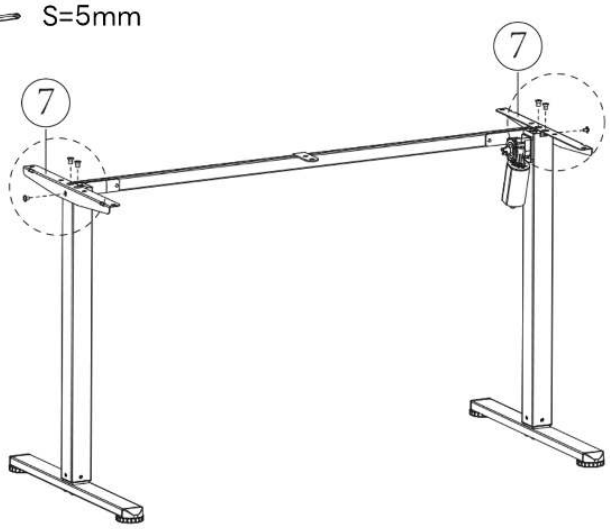
組立手順

手順3

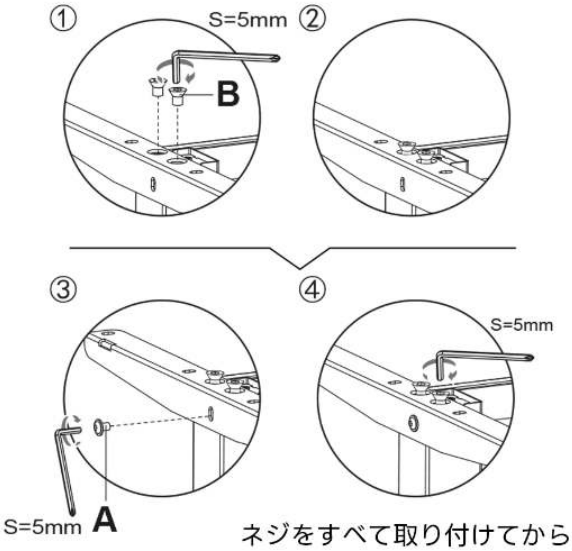
A M6 × 8mm × 2

B M8 × 12mm × 4

F S=5mm



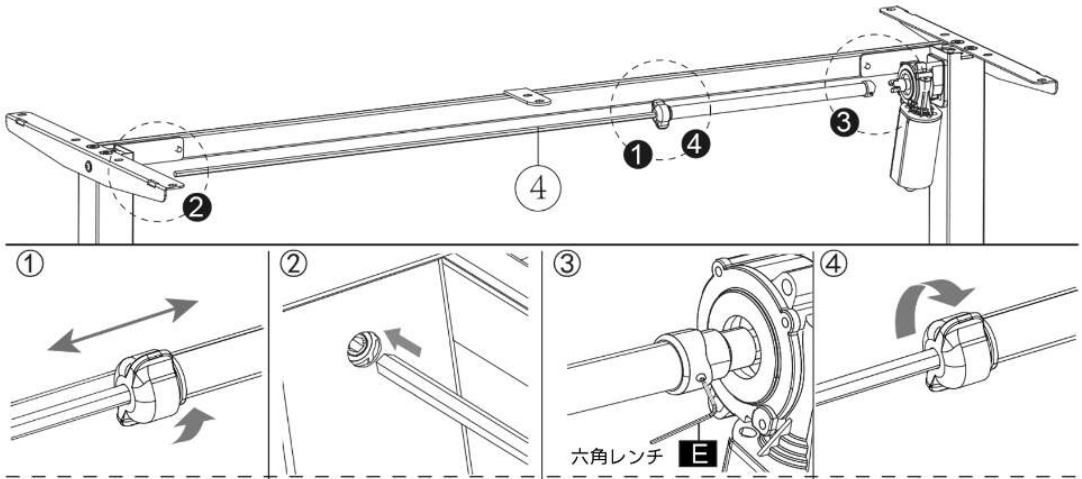
ネジを軽く取り付ける
※本締めはしない



ネジをすべて取り付けてから
しっかり本締めする

手順4

E S=2mm



連結シャフトのノブを緩める

連結シャフトを左の脚部側面の穴に差し込む
左の脚部が最下位置になるまで連結シャフトを時計回りに回す

連結シャフトの反対側を右の脚部側面の穴に差し込む
※取り付けにくい場合はシャフトを少し回して差し込む

六角レンチ(E)を使用して、あらかじめ取り付けられている止めネジを締め、連結シャフトを固定する

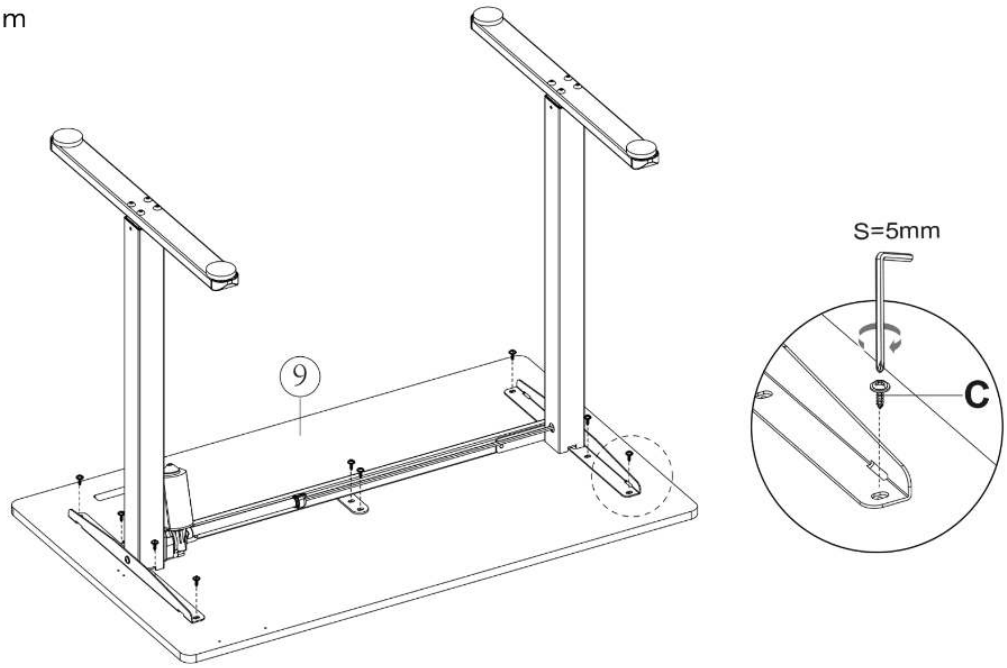
連結シャフトのノブを締める

組立手順

手順5

C M5 × 15mm × 10

F S=5mm

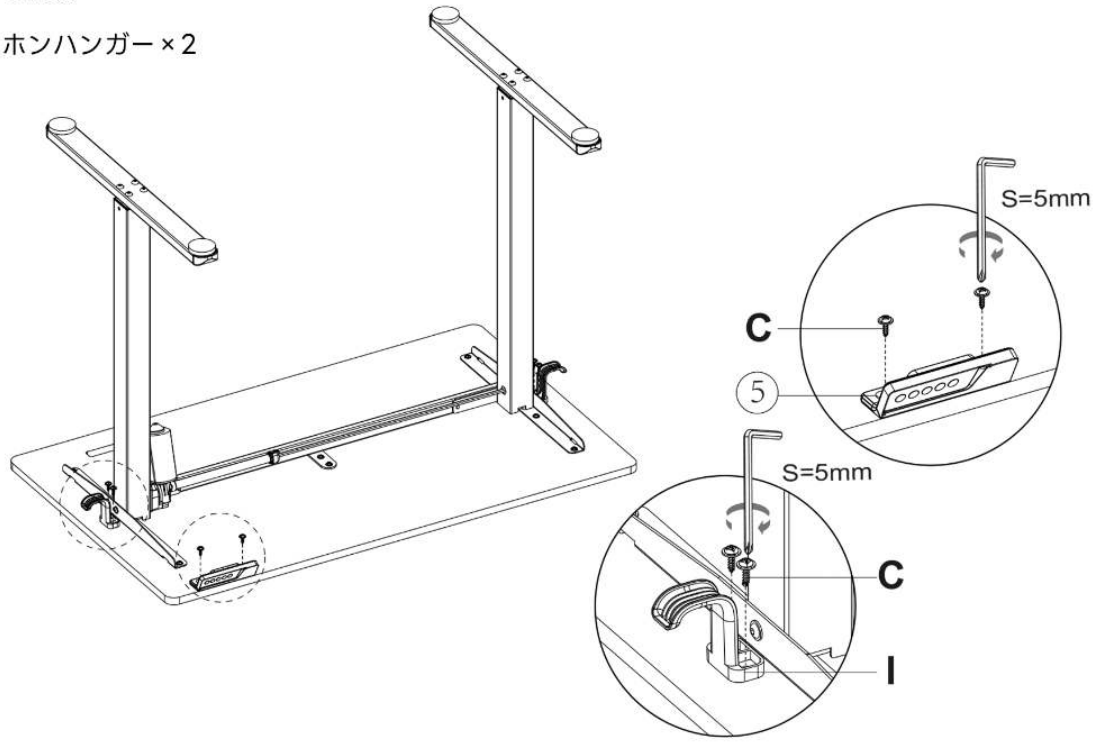


手順6

C M5 × 15mm × 6

F S=5mm

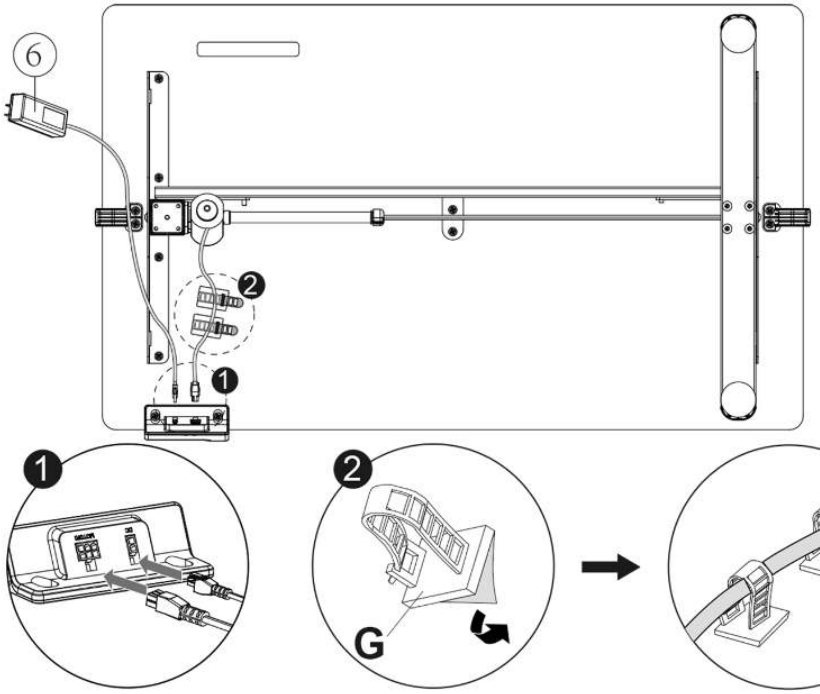
I ヘッドホンハンガー × 2



組立手順

手順7

G  ケーブルクリップ×2

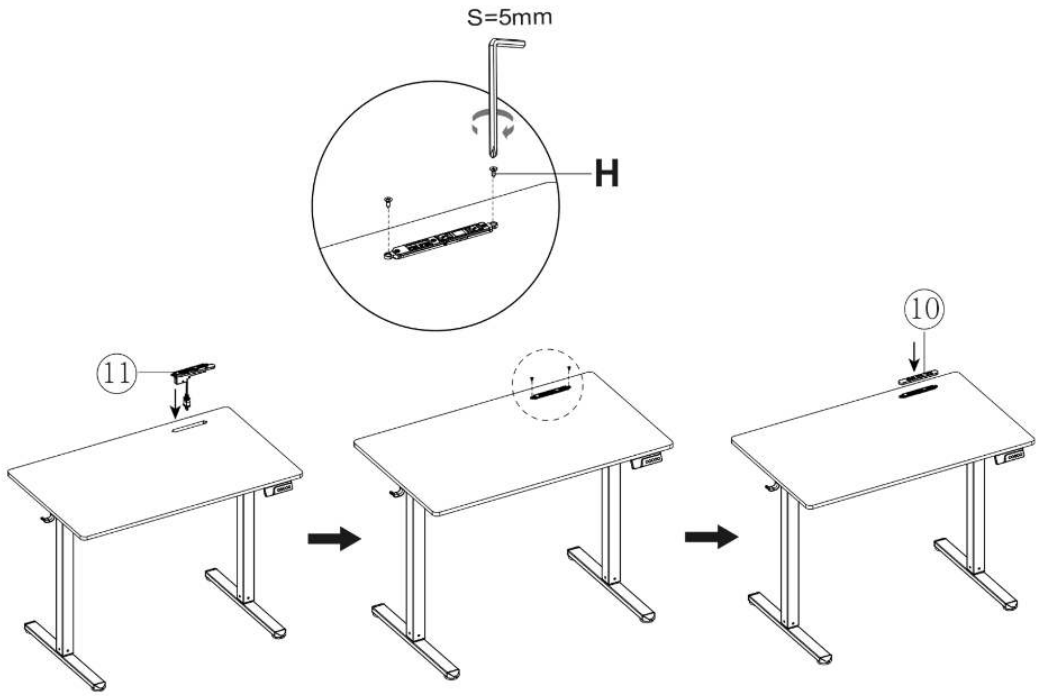


ケーブルを通してまとめる

手順8

F  S=5mm

H  M4×12mm×2



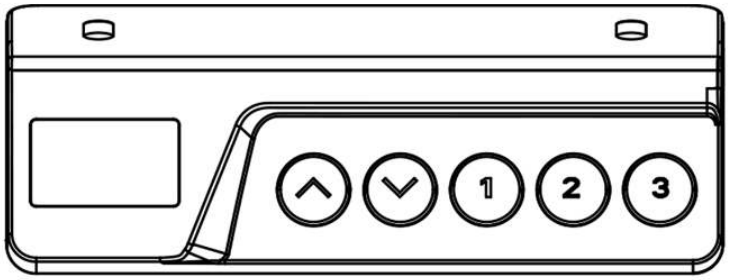
コントロールパネルの操作方法

タイプ: jz00260430001001~004 **CAGUUU**

LINE

Instagram

取扱方法



ボタンを長押しするとデスクが上昇し、ボタンを離すか最高高さ(118cm)に達すると停止する

ボタンを長押しするとデスクが下降し、ボタンを離すか最低高さ(72cm)に達すると停止する

デスクを希望の高さに調整し、任意のメモリーボタン(1/2/3)を約3秒間長押して高さを保存する

リセット

⌄ボタンを5秒間長押しし、「Res」と表示されたらそのまま押し続ける
パネルに高さ数値が表示されたら⌄ボタンを離してリセット完了
※リセット中はデスクが最低位置まで下降し、高さが72cmに再設定されます

エラーコード一覧	
HOT	モーターが連続稼働すると、過熱による損傷を防ぐため自動停止します。 20分ほど待ってから再度高さを調整してください。
E10	モーターの安全センサーが検出できていません。 電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。
E20	積載重量の上限を超えています。 電源を切り、デスク上の物を取り除いてから再度電源を入れて操作してください。
E02	振動・衝撃・傾きを検知すると、デスクの動作が停止します。 誤検知の場合は、リセット操作を行ってから使用を再開してください。
E32	電圧が高すぎる状態です。 適切なACアダプターを使用している場合は、電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。
E31	電圧が低すぎる状態です。 適切なACアダプターを使用している場合は、電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。

jz00260430001 組立説明書

タイプ: jz00260430001001

CAGUUU

LINE

Instagram

完成図：



・3段階の高さメモリー機能
・昇降範囲 72～118cm

使用電圧	昇降速度	作動音	耐荷重
100V～240V	20㎜/秒	55dB未満	70kg

注意：記載されている最大耐荷重を超えて使用しないでください。重大なけがや製品の破損・故障の原因となります。

金具一覧：

A

ネジ
M6 × 8mm × 6

B

ネジ
M8 × 12mm × 4

C

ネジ
M5 × 15mm × 16

D

ネジ
M6 × 35mm × 8

E

六角レンチ
S=2mm × 1

F

六角レンチ
S=5mm × 1

G

ケーブルクリップ × 2

H

ネジ
M4 × 12mm × 2

I

ヘッドホンハンガー × 2


M6 × 8mm × 1


M8 × 12mm × 1


M5 × 15mm × 2


M6 × 35mm × 1


M4 × 12mm × 1

部品一覧：

①

脚部(右) × 1

②

脚部(左) × 1

③

脚ベース × 2

④

連結シャフト × 1

⑤

コントロールパネル × 1

⑥

電源アダプター × 1

⑦

サイドプレート × 2

⑧

クロスバー × 1

⑨

天板 × 1

⑩

コンセントカバー × 1

⑪

埋め込み式コンセント × 1

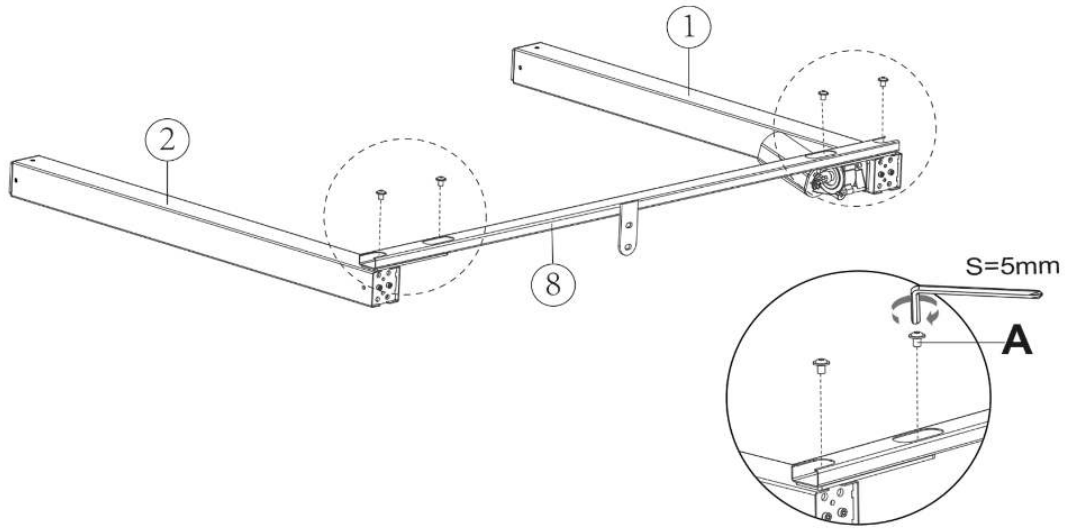
タイプ: jz00260430001001

組立手順

手順1

A M6 × 8mm × 4

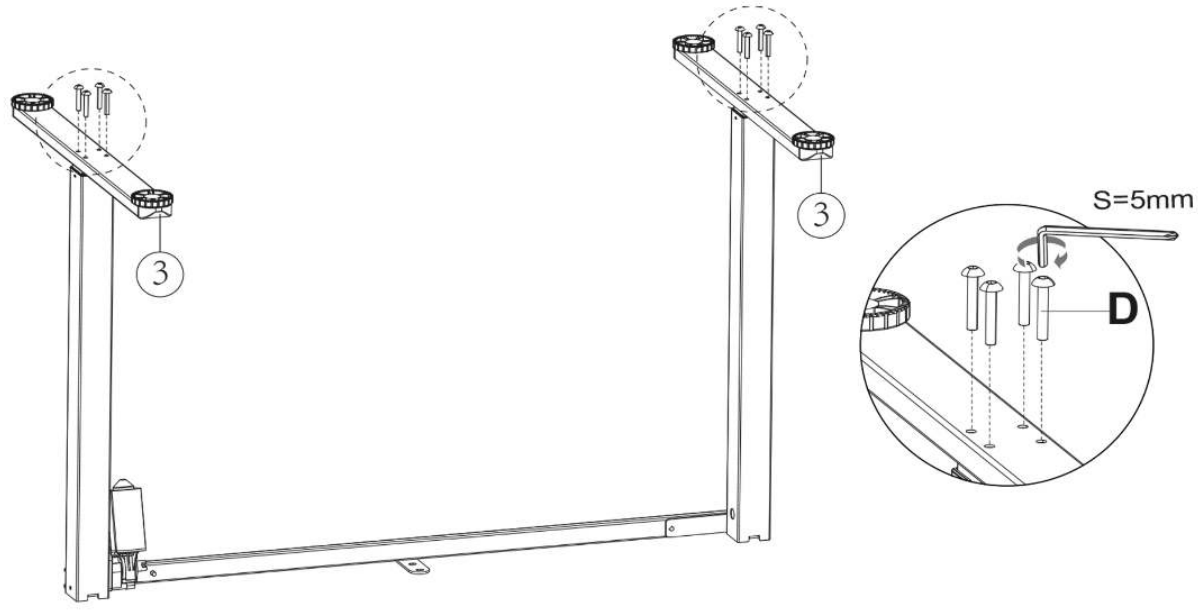
F S=5mm



手順2

D M6 × 35mm × 8

F S=5mm



タイプ: jz00260430001001

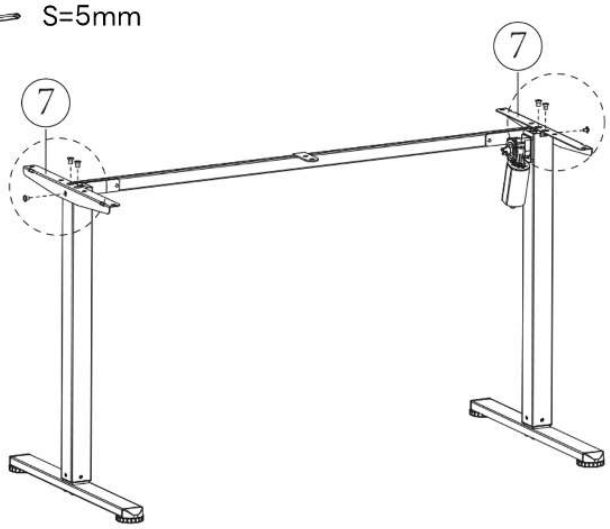
組立手順

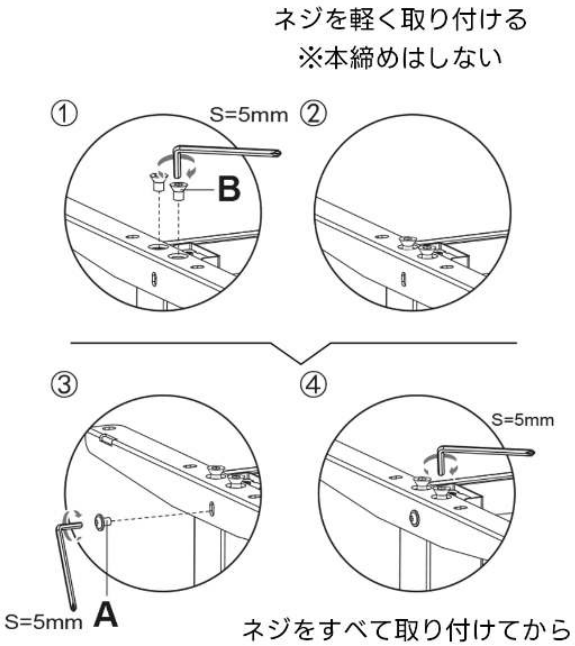
手順3

A M6 × 8mm × 2

B M8 × 12mm × 4

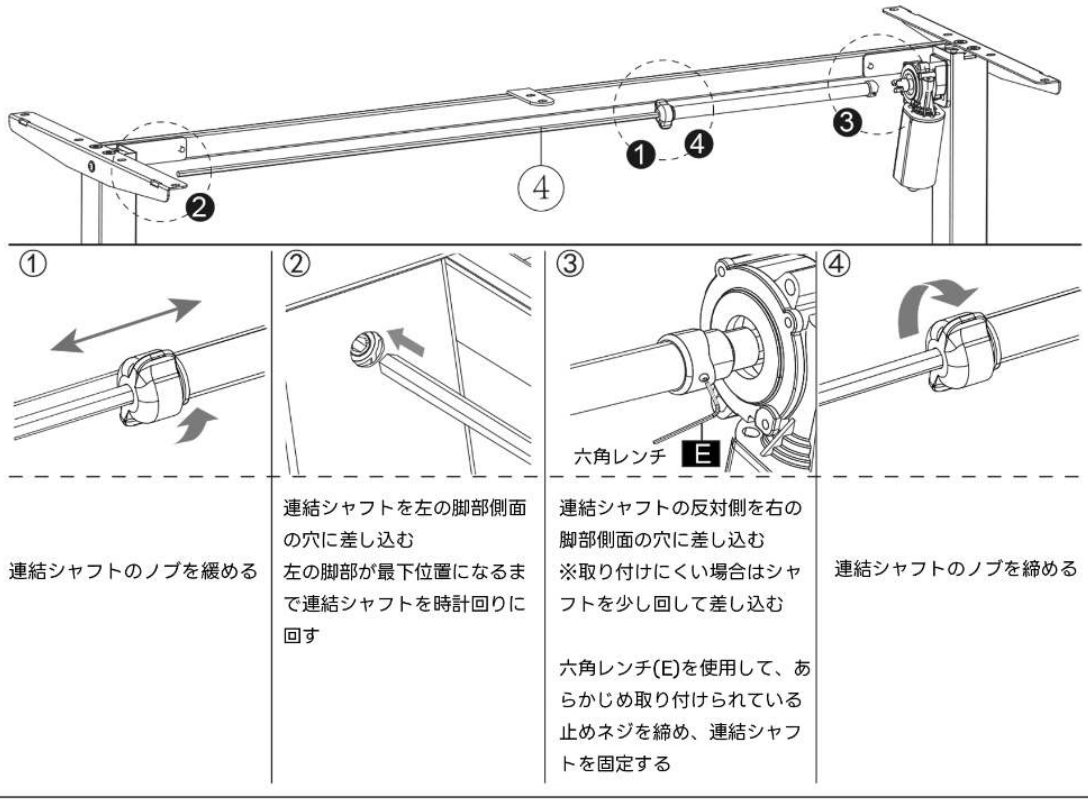
F S=5mm





手順4

E S=2mm



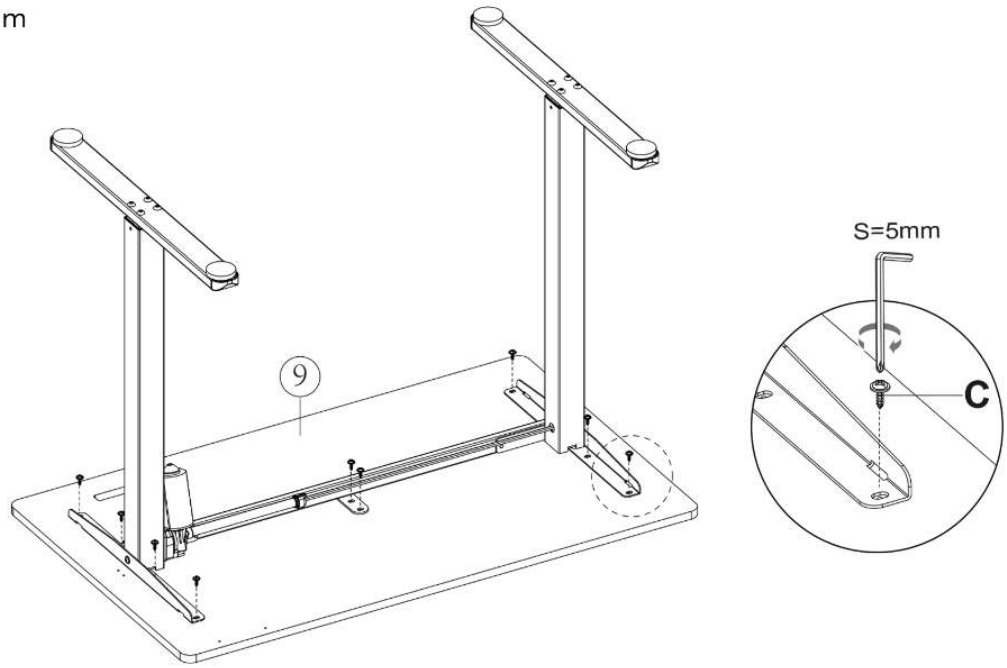
連結シャフトのノブを緩める	連結シャフトを左の脚部側面の穴に差し込む 左の脚部が最下位置になるまで連結シャフトを時計回りに回す	連結シャフトの反対側を右の脚部側面の穴に差し込む ※取り付けにくい場合はシャフトを少し回して差し込む 六角レンチ(E)を使用して、あらかじめ取り付けられている止めネジを締め、連結シャフトを固定する	連結シャフトのノブを締める

組立手順

手順5

C M5 × 15mm × 10

F S=5mm

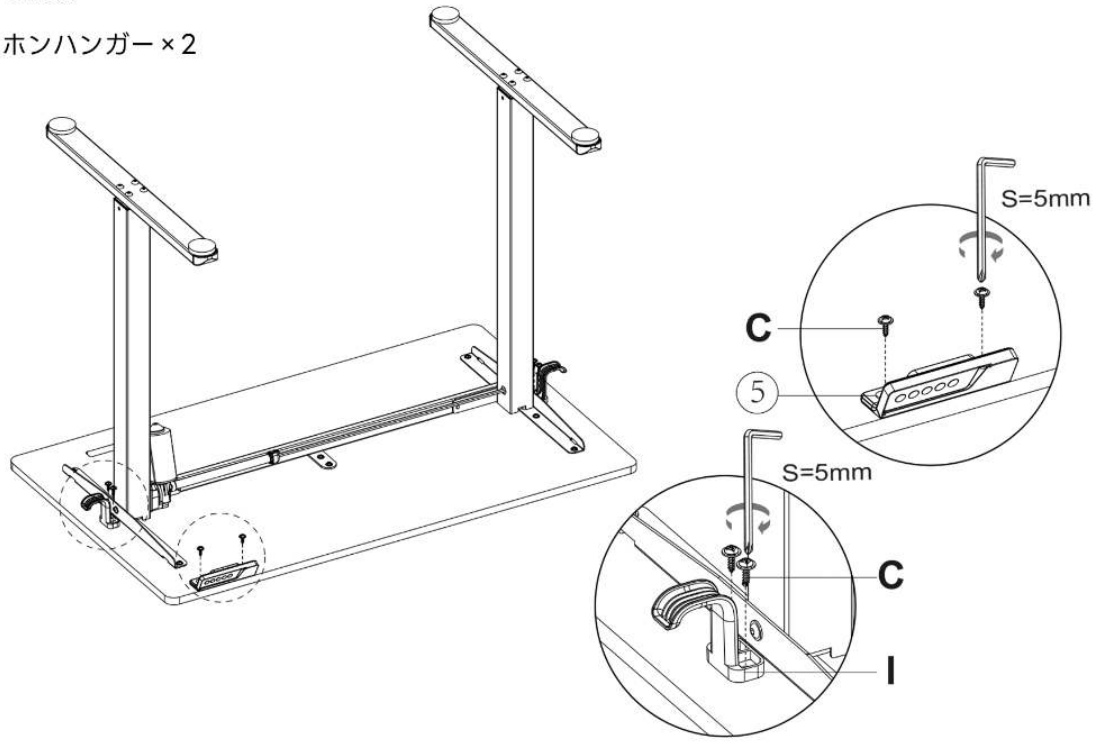


手順6

C M5 × 15mm × 6

F S=5mm

I ヘッドホンハンガー × 2

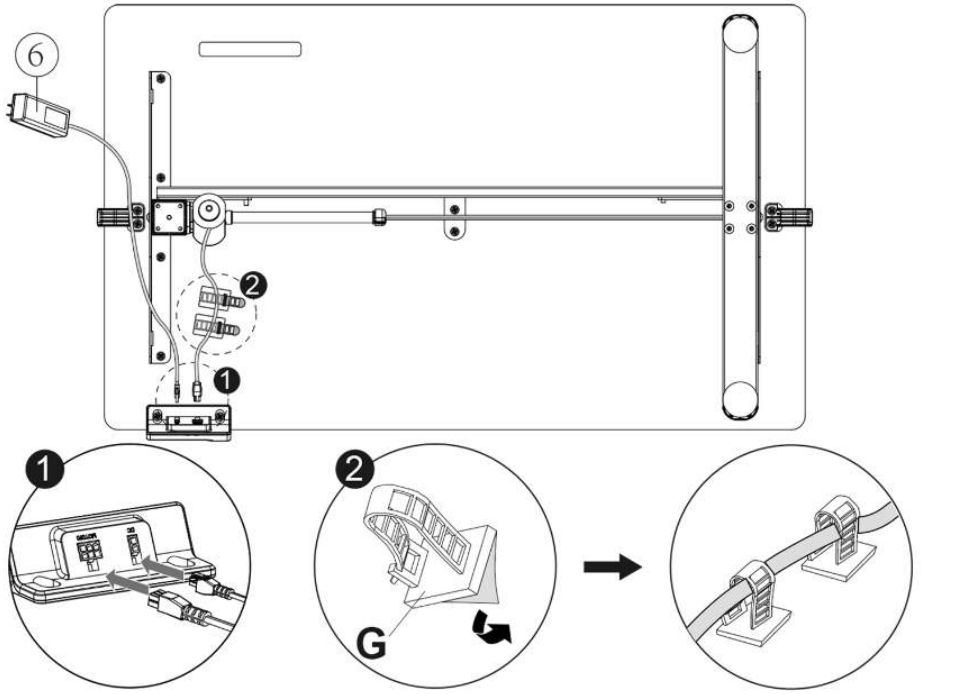


タイプ: jz00260430001001

組立手順

手順7

G  ケーブルクリップ×2

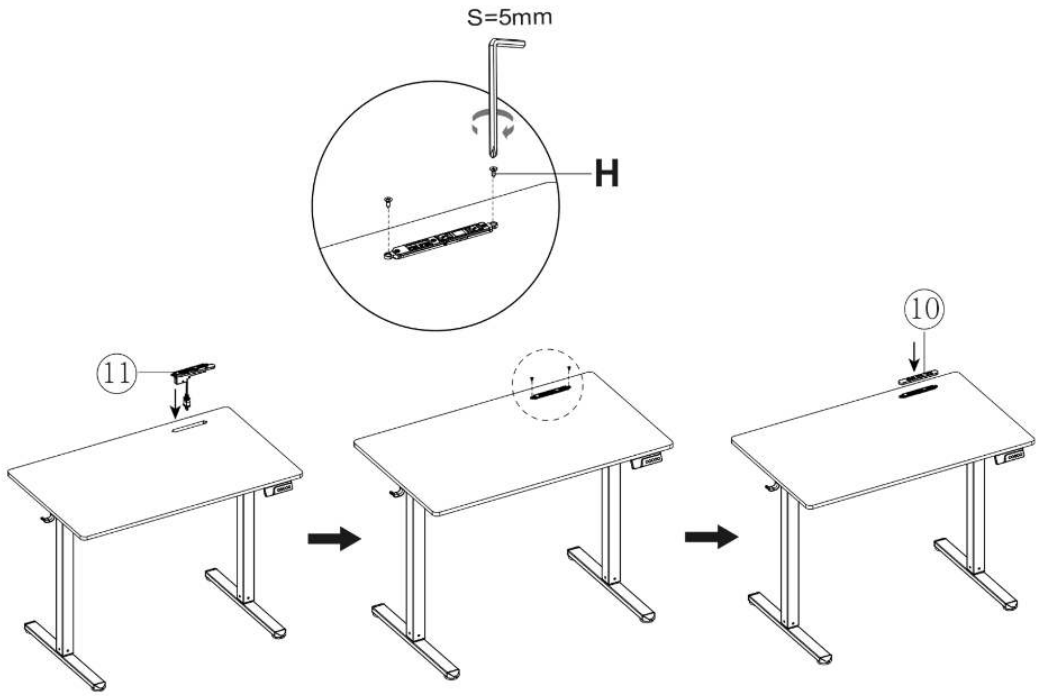


ケーブルを通してまとめる

手順8

F  S=5mm

H  M4×12mm×2



コントロールパネルの操作方法

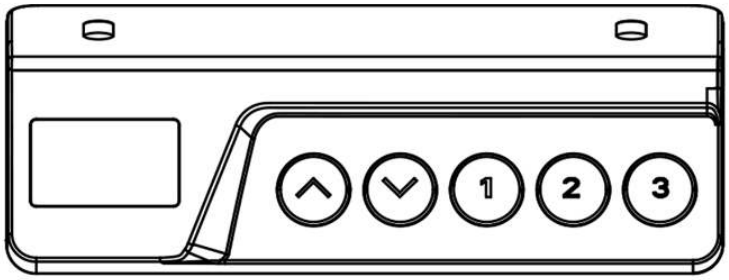
タイプ: jz00260430001001

CAGUUU

LINE

Instagram

取扱方法



ボタンを長押しするとデスクが上昇し、ボタンを離すか最高高さ(118cm)に達すると停止する

ボタンを長押しするとデスクが下降し、ボタンを離すか最低高さ(72cm)に達すると停止する

デスクを希望の高さに調整し、任意のメモリーボタン(1/2/3)を約3秒間長押して高さを保存する

リセット

⌄ボタンを5秒間長押しし、「Res」と表示されたらそのまま押し続ける
パネルに高さ数値が表示されたら⌄ボタンを離してリセット完了
※リセット中はデスクが最低位置まで下降し、高さが72cmに再設定されます

エラーコード一覧	
HOT	モーターが連続稼働すると、過熱による損傷を防ぐため自動停止します。 20分ほど待ってから再度高さを調整してください。
E10	モーターの安全センサーが検出できていません。 電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。
E20	積載重量の上限を超えています。 電源を切り、デスク上の物を取り除いてから再度電源を入れて操作してください。
E02	振動・衝撃・傾きを検知すると、デスクの動作が停止します。 誤検知の場合は、リセット操作を行ってから使用を再開してください。
E32	電圧が高すぎる状態です。 適切なACアダプターを使用している場合は、電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。
E31	電圧が低すぎる状態です。 適切なACアダプターを使用している場合は、電源を切り、コントロールパネルのケーブルを抜いた後に再接続して電源を入れてください。 電源を入れた後、リセット操作を行ってください。

jz00260811001 組立説明書

商品コード：jz00260811001001 / jz00260811001002

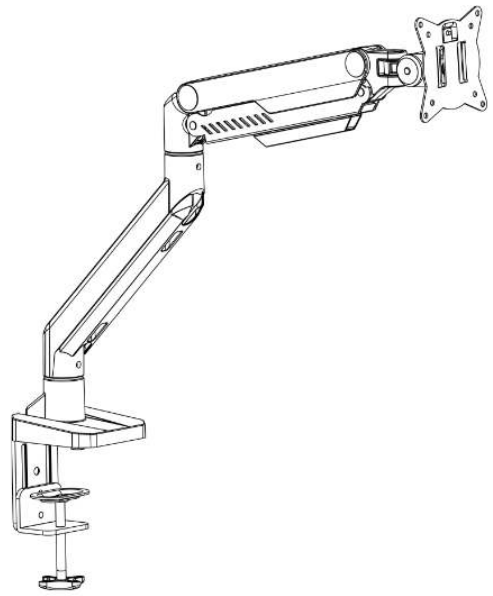
CAGUUU

＼Follow me／

お友達追加・フォローをお願いします！
各SNSにて商品やクーポン情報を配信中です。
レビューも書いていただけると、大変励みになります。

LINE

Instagram





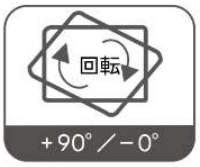












ⓘ 注意事項

・本書をよく読み、手順に沿って本製品の組み立て・取り付けを行ってください。

・振動や衝撃を受けやすい場所には取り付けないでください。
必要に応じて、取り付け前に補強を行ってください。

・固定できる天板の最大厚さは8.5cmです。
取り付け前に、天板の端が平らであることを確認してください。

・アームの耐荷重にご注意ください。耐荷重を超えると、製品の破損やケガの原因となります。

・本製品を使用する際は、アームができるだけデスクの外側にはみ出さないようにしてください。
デスクの外側にはみ出すと、転倒するおそれがあります。アームをデスクの外側に伸ばして使用する場合は、
モニターとデスクの重量・バランスを十分に確認し、転倒しないことを確認したうえでご使用ください。

・固定部が完全に締め付けられていることを確認してからご使用ください。
また、使用中の不意な緩みや脱落を防ぐため、定期的に固定状態を確認してください。

・組み立ての「手順5」についてお使いのモニターの重量に合わせて、アームの張力を調整してください。

・モニターが下がる、自然に落ちる、または所定の位置で保定できない場合、張力が弱いため、
調整ネジを「＋」方向に回してください。

・モニターが自然に上がる、上げた後に下げられない場合、張力が強すぎるため、
調整ネジを「−」方向に回してください。

・モニターを任意の高さに動かして、手を離したときにその位置で静止し、上にも下にも動かない状態が適切です。
また、手で軽く押すとスムーズに動かせる状態であれば、張力の強さが適切に調整されています。

jz00260811001 組立説明書

商品コード：jz00260811001001 / jz00260811001002

CAGUUU

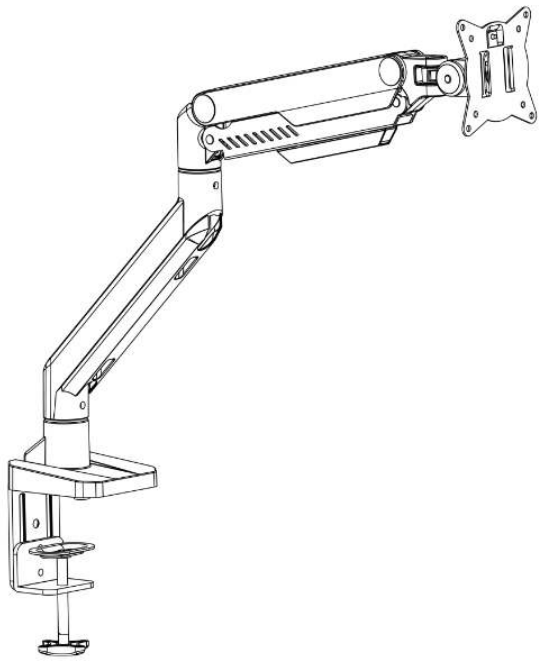
＼Follow me／

お友達追加・フォローをお願いします！
各SNSにて商品やクーポン情報を配信中です。
レビューも書いていただけると、大変励みになります。

LINE

Instagram

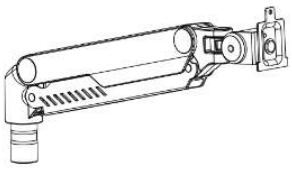
完成図：



部品一覧：



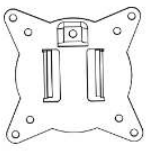
a × 1



b × 1

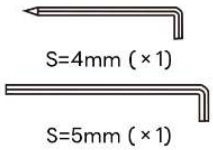
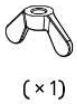


c × 1



d × 1

金具一覧：

A  M4 × 12 (× 4)　M4 × 30 (× 4)	B  12 × 5.8 × 16 (× 4)
C  M4 × 5 (× 1)	D  S=4mm (× 1)　S=5mm (× 1)
E  (× 1)	 (非付属品)
F  (× 1)	G  (× 1)
H  (× 1)　 (× 1)	

組立手順

手順1−1：クランプ式でベースを取り付ける

※天板や用途に合わせてクランプ式またはグロメット式で取り付けてください

D

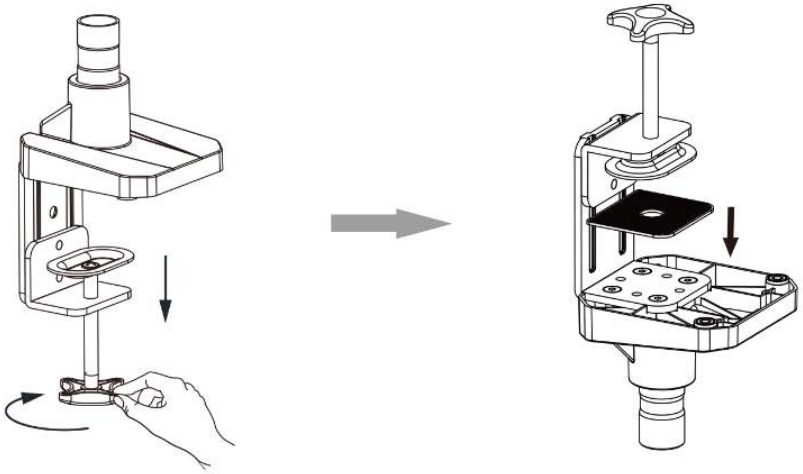


S=5mm（×1）

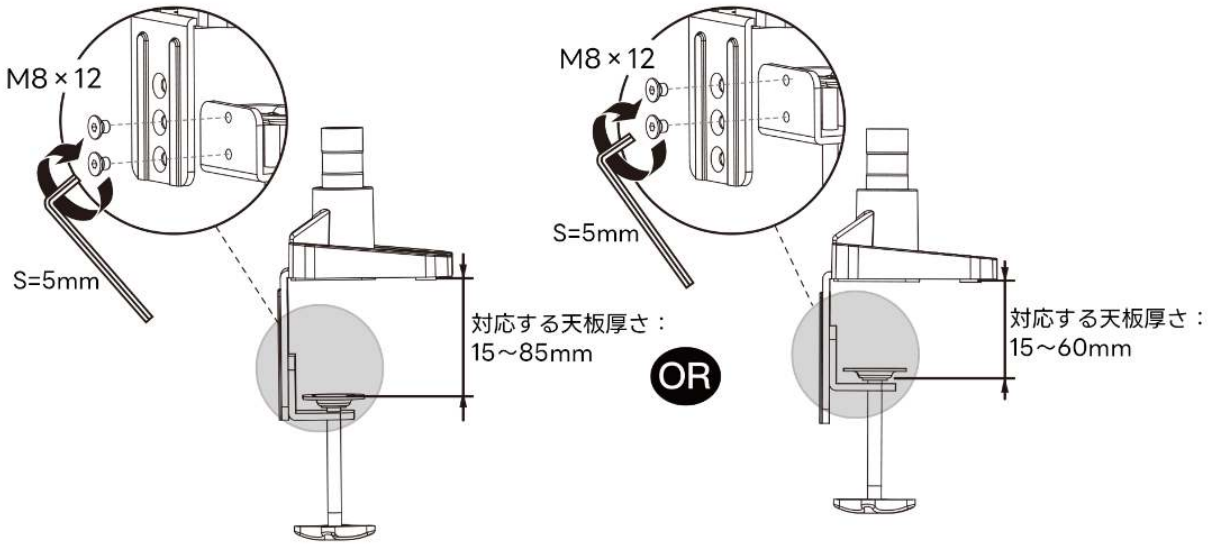
F

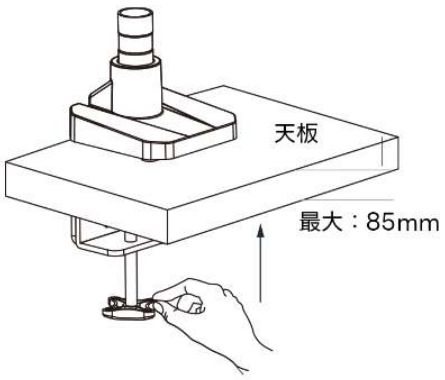


（×1）



取り付けの高さは2段階で調整できます
デスクの天板厚さに合わせて、適切な高さに取り付けてください





※デスクの天板厚さに合わせて、クランプの幅を調整してください
クランプはしっかり締めて、スタンドを天板に固定してください

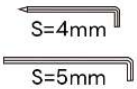
組立手順

手順1−2：グロメット式でベースを取り付ける

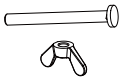
F 

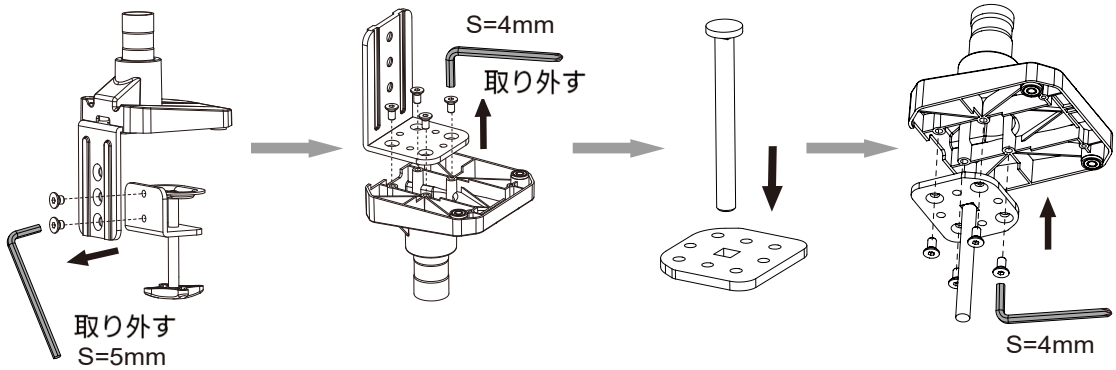
※天板や用途に合わせてクランプ式またはグロメット式で取り付けてください

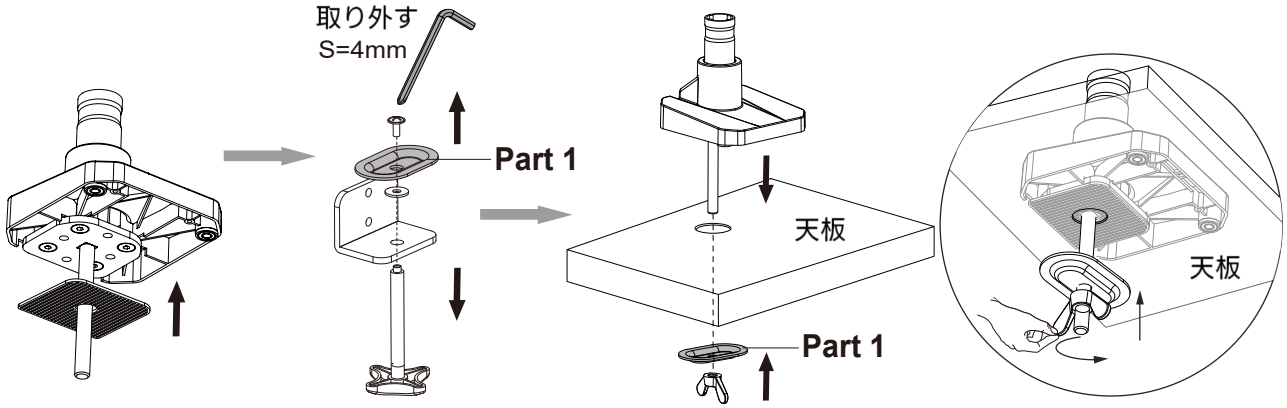
※デスクに既存のグロメット穴がある場合は、その穴を使用して取り付けてください
穴がない場合、取り付け位置に印を付けてドリルで直径10～12mmの穴を開けてください

D 

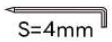
G 

H 

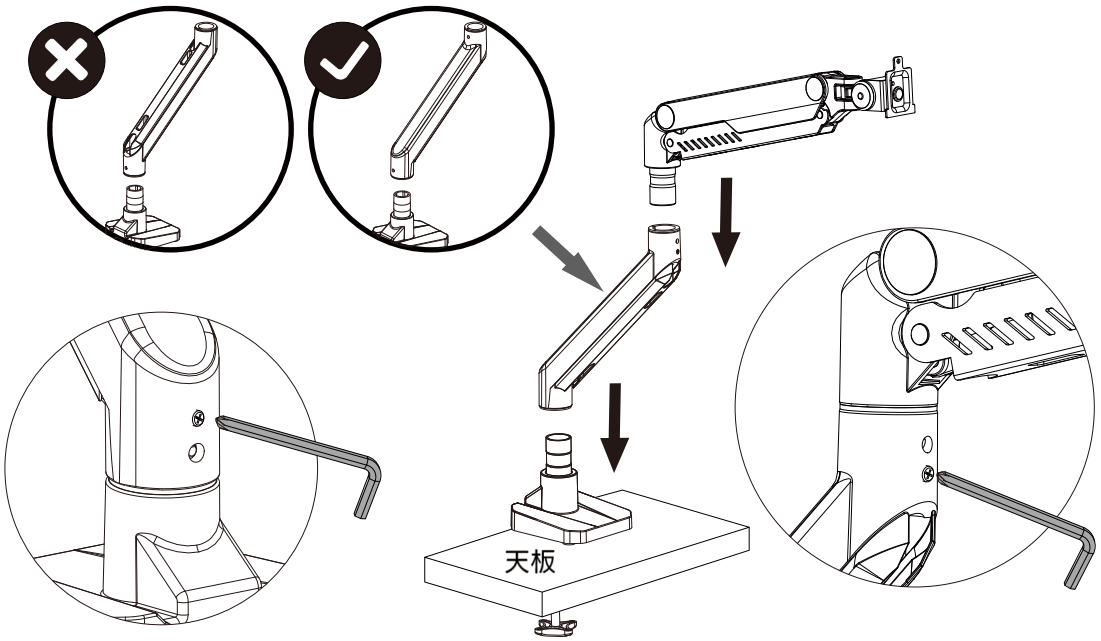




手順2：ベースに下アームと上アームを取り付ける

D 

ベースの穴に下アームを差し込み、あらかじめ取り付けられているネジを締める
下アームに上アームも同じ手順で取り付ける
※取り付け方向にご注意ください



組立手順

手順3：モニター用プレートを取り付ける

A

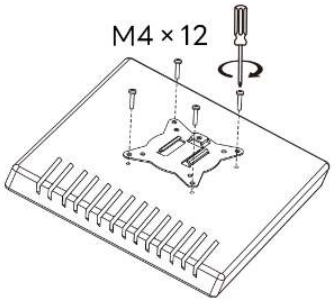


M4×12　M4×30

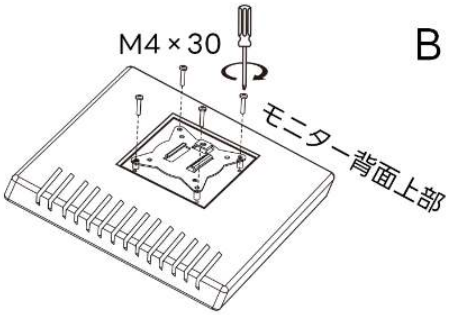
B



12×5.8×16



または



平面モニターの場合

4本のネジをプレートの穴に通して
モニターの取付穴に固定する

曲面のモニター、背面に段差がある場合

パネルとプレートの間に4個の金具Bを入れる
続けて4本のネジをパネルと金具Bに通して、
モニターの取付穴に固定する



※締めすぎを防ぐため、ネジは手で適度に締め付けてください

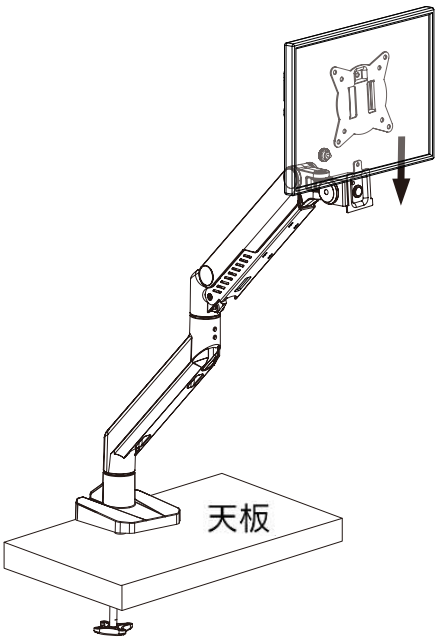
手順4：モニターをアームに取り付ける

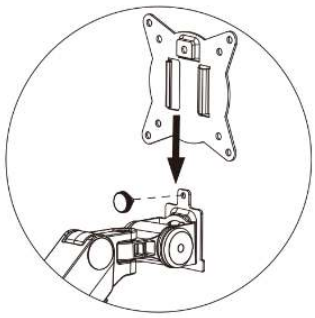
上アーム先端の取付部にモニター背面のプレートを差し込み、金具Cで固定する
※モニターを回転させる際は、金具Cが確実に取り付けられていることを確認してください

C



M4×5



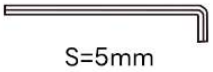


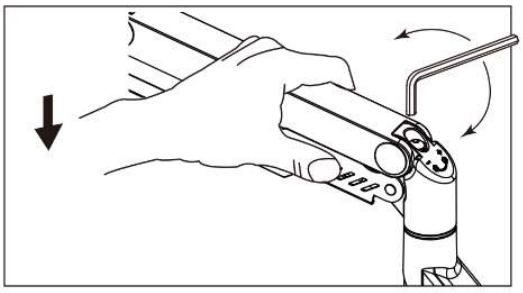


※締めすぎを防ぐため、ネジは手で適度に締め付けてください

組立手順

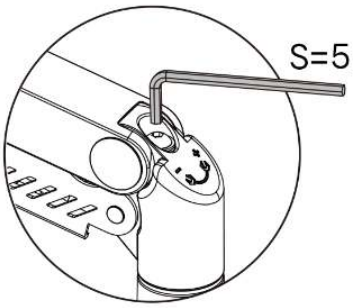
手順5：モニターを正しい位置に調整する
モニターが水平な位置になるようにアームを押し下げる



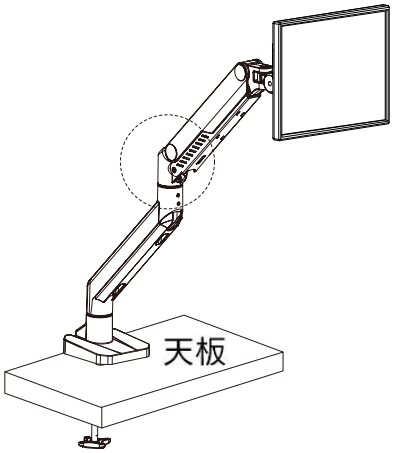




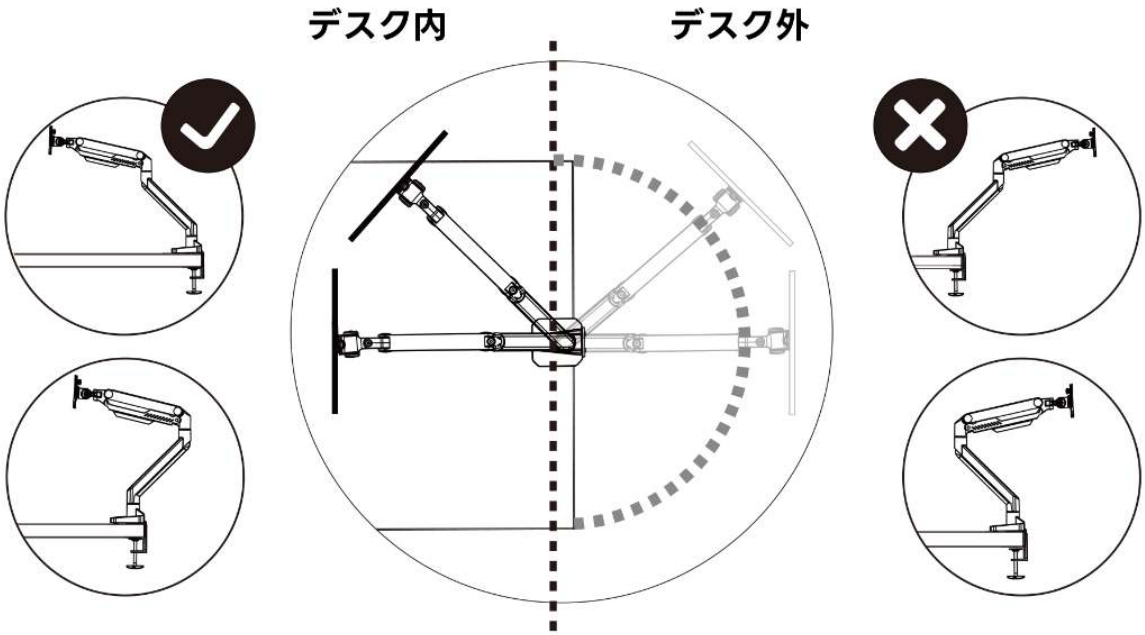
必ずアームとモニターを水平な状態にしてください
水平でない場合、調整しづらくなることがあります



重いモニターの場合、反時計回りに回して張力を強める
軽いモニターの場合、時計回りに回して張力を弱める



※モニターの重量にかかわらず任意の高さで保持できるよう
六角レンチで上アームの張力を調整してください



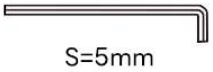
注意：安全のため、スタンドがデスクの外側にはみ出す位置までアームを動かさないでください

組立手順

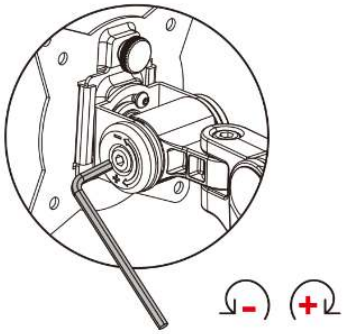
手順6：六角レンチを使用して、回転部の抵抗を調整する

※反時計回りに回すと抵抗が弱くなり、時計回りに回すと抵抗が強くなります

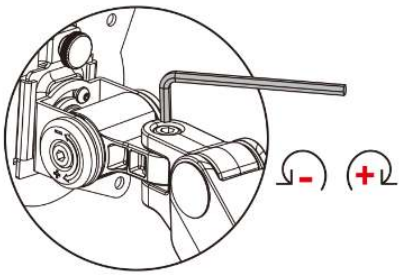
D

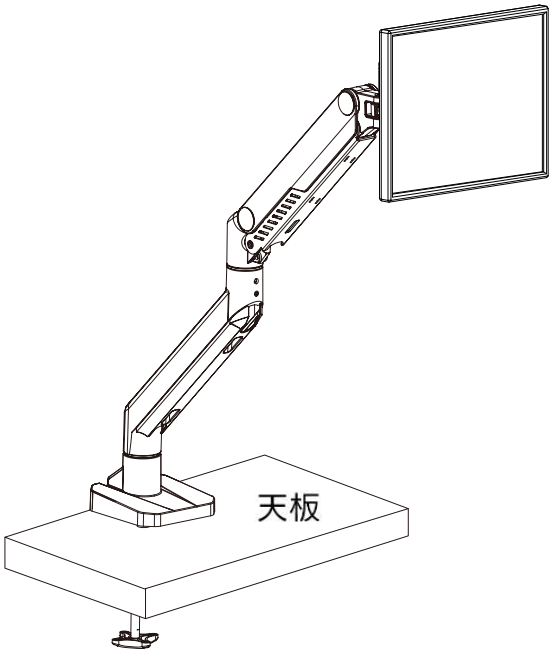


上下の角度調整



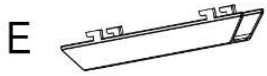
左右の角度調整

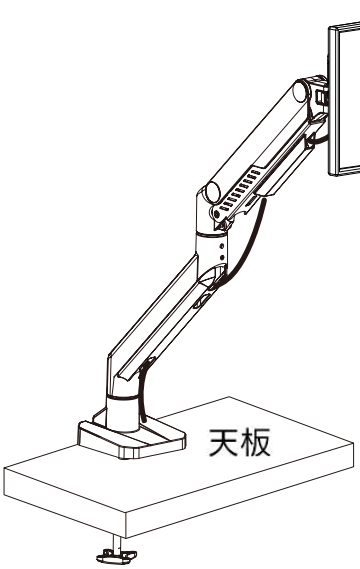




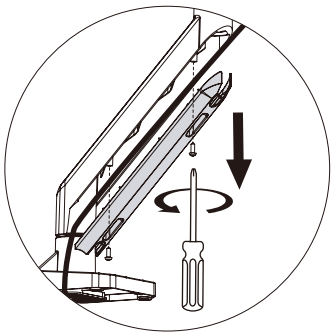
手順7：ケーブルをケーブルカバーに収納する

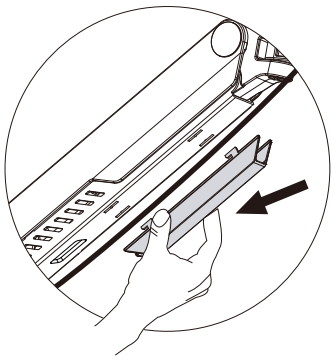
E











※アームの関節部分で十分に調整できるよう、ケーブルの長さに余裕を持たせてください